

「野の花の丘便り」8月中旬

暑さの盛りではあるけれど

ハマナスの実が赤くなり、ナナカマドの実も色づき始めました。トチノキの実も膨らみ、トンボも多く飛び始めています。蝶々も暑さに疲れ気味か、花から花へすがりすがり飛んでいるようです。手を貸してやりたくなります。

真夏ではありますが、「野の花の丘」は盛りを過ぎもう秋の気配、華やかだった赤い花、青い花が少なくなり、黄色い花、白い花が多くなってきました。

オミナエシ、トモエソウ、キンミズヒキなどの黄色い花はそれなりに存在感がありますが、ヤマハハコ、オトコエシなどの白い花は、何だか目立たずひっそりと咲いています。ツリガネニンジンの青い花は秋らしく爽やかですが、その色もくすみ終わりに近づいています。

カワミドリ、ノコギリソウ、ヒヨドリバナ、ヨツバヒヨドリなどは早くも実をつけ始めています。

花には花の構えがあって、来年の準備に入っているようです。

色がくすみ始めた
ツリガネニンジン

存在感ある
オミナエシ

オミナ(女)エシにかくれ
目立たぬオトコ(男)エシ

